

第6回 YUSK Piano Recital

1982年生。6ヶ月で父親の赴任に伴い渡英。5歳からスズキメソッドでピアノを始める。7歳までロンドンで生活後、ジュネーブ、佐賀、ジュネーブ、東京、ニューヨーク、再びロンドンと転校を繰り返す。

日本で桐朋学園『子供のための音楽教室』を経て、ニューヨークでジュリアード音楽院のジェーン・カールソンに師事。英国で中学・高校全寮制の『チータム・ミュージック・スクール』に入学。デイビッド・ハティガンに師事。首席で卒業、同時にヘンリーウッド音楽賞を受賞。

高校までに、クリストファー・デューク・メモリアルコンクール2位、ヨーロッパ・ベートーヴェンコンクール2位、ダドリー国際ピアノコンクールファイナリスト。

2000年ドイツのベルリン芸大に最高点で入学。パスカル・ドヴァイヨンに師事。1年後に休学、そして1年後に復学するも、トゥレット・シンドロームの為、5年間在籍して退学を余儀なくされる。6年間演奏活動を休止。2006年ドイツのハノーバー音楽・演劇大学を受験。ベルレント・ゲック、ミーキョン・キムに師事。2010年同大学修士課程卒業。現在、同大学非常勤講師。

マスタークラスにて、スティーブン・ホフ、ヴェラ・ゴルノスタエバ、ジョン・リル、パヴェル・ギリロフ、クリストファー・エルトン、エディス・フィッシャー、イリナ・ザルツカヤ、海老彰子、ジョン・マルク・ルイサダに師事。

2009年ロンドンにて復帰コンサート。2013年英国でベートーベン・ピアノコンチェルト第2番『皇帝』、2014年ラフマニノフ・ピアノコンチェルト第2番を Symphonica Tywi と共演。2014年ドイツ Halle にてヴァイオリン・デュオリサイタル。2016年英国で『東日本大震災5周年メモリアルコンサート』を Royal Overseas League で開催。ショスタコーヴィチ・ピアノトリオ2番、バッハのピアノコンチェルト第1番を演奏。収益金を宮城県に寄付。

2010年から日本で毎年12月にクリスマス・ピアノリサイタルを開催。

2012年にはトゥレット症候群の啓蒙を兼ねて詩人・須藤洋平氏の詩朗読とピアノ演奏のコラボレーションを東京文京区・聖アンデレ教会で開催。

Youtubeの【YUSKピアノ】、『東日本大震災後を生きる希望を、そしてトゥレットと闘う勇気を』で検索可。



電車をご利用の場合

G06 東京メトロ銀座線

溜池山王駅 13番出口
改札より 徒歩約7分

N06 東京メトロ南北線

溜池山王駅 13番出口
改札より 徒歩約10分

N05 東京メトロ南北線

六本木一丁目駅 3番出口
改札より 徒歩約5分

バスをご利用の場合

都営01系統バス(渋谷～新橋)

赤坂アークヒルズ
赤坂アークヒルズ前
下車 徒歩約2～3分

トゥレット症候群 (Tourette Syndrome) とは多発性のチックを主症状とする病気で、小児期に発症する。チックには運動チックと音声チックがあり、一方またはその両者が症状を変えながら慢性の経過をたどることが多い。